

千葉県糖尿病性腎症重症化予防対策事業 進捗状況

はH30年度の追加取組項目のうち、これから取り組むもの

資料1

取組事項		主な実施者	平成29年度	平成30年度	令和元年度	H31年3月時点で残された課題との対応
1	千葉県糖尿病性腎症重症化 予防対策推進検討会		第1回検討会（8月） 第2回検討会（10月） 12/20 プログラム策定 ワーキング（12月）	第1回検討会（8月） 第2回検討会（3月） プログラムの周知 保険者の取組推進 かかりつけ医・医師会・関係機関等	○第1回検討会（8月） 取組内容・課題の整理と対応策 ○第2回検討会（2月） 3年間の評価、次年度に向けての課題・対応策 保険者の取組推進・充実 かかりつけ医・医師会・関係機関等との連携の見える化	①フロー図2への取組 ②医療者側と保険者の協働 ③従事者のスキルアップ ④保険者・医師会・かかりつけ医の連携 ⑤他の医療圏域との連携 ⑥プログラム対象者への周知啓発
2	医療機関向け研修会 (地区医師会圏域の取り組み)	医師会 糖尿病対策推進会議	プログラム説明会・糖尿病性腎症重症化予防研修会（県共催） H30.1月	○関係機関担当者名簿作成配付 ○各地区医師会毎 22圏域で実施予定（H31.3.13現在実施済：14圏域） 講演用スライド活用（糖尿病対策推進会議作成） プログラム周知 保険者の取組推進 かかりつけ医・医師会・関係機関等との連携推進	○県内検査機関への尿アルブミン検査実施にかかる依頼 ○協力かかりつけ医の養成・登録の必要性検討（抽出基準、検査実施、専門医紹介基準等、受診勧奨先として紹介） ○お薬手帳貼付用腎機能低下シールの必要性検討 ●地区医師会と国保保険者の取組事例の把握 ●好事例の把握	かかりつけ医・医師会・保険者等 関係機関との連携促進 課題④ 多くの保険者が医師会・かかりつけ医との連携を望んでおり、相互に共通理解のもと推進できる仕組みが必要
4	糖尿病診療ミニマム かかりつけ医等への周知 CDE-chiba 養成	糖尿病対策推進会議		○ミニマム検討し、「糖尿病診療のための10+5」作成 ○県医師会報掲載によるかかりつけ医等への周知 9月：「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」 12月：「糖尿病診療のための10+5」 ○CDE-chiba 養成・更新のための研修 150名養成 累計1,324名	○県内検査機関への尿アルブミン検査実施にかかる依頼 ○かかりつけ医向け案内作成 配付方法検討 ※1 ○・周知・配付 ★プログラム対象者向けブックレットについて周知 ●好事例の把握	課題⑤ 管外の医療機関にかかりつけ医がいることが多く、1医療圏域のみでなく他圏域との連携が必要
5	保健指導従事者研修会	県	保健指導従事者研修（県内全域対象） H30.3.1	○保健指導従事者研修（下記県内5か所で実施） ①8月（長生） ②10月（東葛北部） ③11月（君津） ④12月（印旛） ⑤3月（千葉）	○保健指導従事者研修（3回開催予定） ●好事例の把握	保険者の取組推進・充実 課題③ 各保険者が従事者のスキルアップの必要性を課題としている
6	県民向け周知 啓発ツール	糖尿病対策推進会議 糖尿病協会 県		○市民のための糖尿病教室（糖尿病協会/H30.11） ○協会けんぽメルマガ掲載（県） ○重症化リスクの高い者への啓発ツール検討（県）	★プログラム対象者向けブックレット作成 配付方法検討 ※2 ★国保保険者から対象者へ配付	課題① リスクが高いと思われる、フロー図2「治療中断者・治療中でない健診未受診者」への取組が進んでいない
7	都道府県 国保ヘルスアップ 支援事業	県		○糖尿病性腎症重症化予防国保ヘルスアップ支援事業 (1) 県内市町村の特定健診・レセプトデータ等の分析 (2) 糖尿病性腎症重症化予防体制構築支援事業 ①治療中断者等に対する多職種連携による受診勧奨支援体制構築事業（市原圏域） ②かかりつけ医との連携による糖尿病患者の重症化予防支援事業（東葛南部圏域）	○糖尿病性腎症重症化予防国保ヘルスアップ支援事業 (1) 県内市町村の特定健診・レセプトデータ等の分析 (2) 糖尿病性腎症重症化予防体制構築支援事業 ①治療中断者等に対する多職種連携による受診勧奨支援体制構築事業（市原圏域） ②かかりつけ医との連携による糖尿病患者の重症化予防支援事業（東葛南部圏域） ③かかりつけ医向け案内作成*1 ④プログラム対象者向けブックレットの作成*2	課題② 保険者が実施する保険指導について医療者側に理解いただき、治療と地域で行う保健指導が協働して取り組む効果をアピールする必要がある
8	関係会議等	県	○国保主管課長会議（5月、H30.1月） ○国保保健事業従事者研修 ○保健所圏域地職（長生） ◇保険者努力者支援制度達成状況調査	○国保主管課長会議（5月） ◇保険者努力者支援制度達成状況調査（8-9月） ◇保険者取組調査（新規・1月）	○国保主管課長会議（5月） ◇保険者努力者支援制度達成状況調査（8-9月） ◇保険者取組調査（1月） ●地区医師会と国保保険者の取組事例の把握 ●好事例の把握	課題⑥ プログラム参加者が少なく、対象者への周知啓発が必要